

平成27年度 南アルプス市社会福祉協議会事業報告書

《総務部門》

1 会務の運営

①会議の開催

名 称	内 容	開催回数・日時
正副会長会議	理事会、評議員会の対応について他	6回
理事会・評議員会	第1回 理事・評議員の選任他 第2回 平成26年度事業報告一般会計決算他 第3回 会長の選任について他 第4回 平成27年度資金収支第1次補正予算・ 規程一部改正 第5回 平成28年度事業計画予算 事業計画他	3月23日 5月26日 6月10日 12月15日 H28年 3月16日
監事会	平成26年度定期監査	5月15日
庁内会議	会長、局長、次長、課長、施設長、所長による全 体会議	12回
チーム担当者会議	研修チーム会議	2回
苦情解決第三者委員会	平成27年度の苦情・ヒヤリハット報告会(72件)	1回

②役員の研修、事業等参加協力

名 称	日 時	参 加 者
街頭募金	10月 1日	理事 16名
各地区運動会	9月～10月	理事 13名
市社会福祉大会	11月 15日	理事・監事・評議員 34名
県社会福祉大会	11月 24日	理事・監事・評議員 18名

③会費納入状況 (H28.3.31 現在)

一般会費

地 区	実世帯(戸) (H27.4.1現在)	自治会 加入世帯	会 員 戸 数	金 額 (円)
八 田	2,774	2,002	1,734	1,734,000
白 根	7,489	5,525	4,773	4,848,300
芦 安	157	154	122	122,000
若 草	4,568	2,851	2,671	2,671,000
櫛 形	7,063	5,447	4,591	4,588,400
甲 西	4,770	3,531	3,030	3,030,000
その他			3	3,000
合 計	26,821	19,510	16,924	16,996,700

賛助会費/特別会費納入状況 (H28.3.31現在)

区 分	会員数	口数	金 額 (円)
賛助会費	94名	158口	158,189
特別会費	41団体	56口	280,000
合 計			438,189

④職員研修

実施主体	内 容	参加者数
随 時 (市町村職員研修) (山梨県社協) 他	<ul style="list-style-type: none"> ・公会計のための簿記入門 ・クレーム対応研修 ・一緒に学ぼう！ファシリテーション ～会議の進め方～ ・メンタルヘルスとコミュニケーション ・ファシリテーションを活用したチーム力 アップ ・文書の基礎 ・接遇の基礎 ・電子ツールの常識・非常識 ・OJTリーダー研修 ・クレーム対応研修 ・福祉・介護職員としてのキャリアデザイ ンと自己管理 ・教育訓練・人材育成のための視点研修 ・管理職スキルとマネジメント研修 ・エルダー制度・メンター制度の理解と 構築に向けた基本研修 関東ブロック郡市町村社協職員合同研究協 議会（長野） その他マイナンバー、新会計基準研修等	市町村職員研修 14名 県社協キャリアパス 研修 17名 5名 4名 延べ40名
山梨県警	・運転管理者講習	4名

⑤内部研修

研 修 日	内 容	講 師	参加者
8月20日	トランスファー研修	極楽介護の会	50名
9月29日	CSWの視点を持つための検討 会	健康科学大学川村教授 (コメンテーター)	85名
12月16日	リスクマネジメント	山梨県介護福祉士会 原藤愛先生	41名

⑥事故・苦情・ヒヤリハット報告

事故（車輛を含む）	苦 情	ヒヤリハット	合 計
52件	8件	12件	72件

⑦福祉バス運行事業

	運行回数 (温泉)	乗車人数 (温泉)
楡形福祉バス	146 (47)	2,131 (413)
若草福祉バス	197 (132)	2,267 (708)
計	343 (179)	4,398 (1,121)

⑧広報活動 (会費・共同募金)

- ・社協だより発行 年2回 (7月1日・2月1日) 総配布 20,850部
- ・ボランティアしょうほう「手をつなごう」毎月1日発行 総配布 20,850部
- ・ホームページ設置 ホームページアドレス (<http://www.minami-alpsshakyo.or.jp>)
- ・マスコットキャラクター「しゃきよん」桃源郷マラソン・福祉イベント出場

⑨福祉大会の開催 (会費)

- ・日時 平成27年11月15日(日) 楡形生涯学習センター
参加者300名
- ・内容 表彰 民間社会福祉施設、団体役職員功労表彰 9名
社会福祉活動功労 2団体
介護功労 2名
金品寄附・労力提供 6名10団体
福祉標語・ポスター入賞者 20名 金婚祝い贈呈 17組
公演 『震度6!その時』 災害防災ボランティア若草地区連絡会

2 指定管理施設の管理・経営

施設名	利用人数		
	会議室貸出等	通所A	合計
白根げんき館	689	2,063	2,752
若草地区ふれあいセンター 下今井, 藤田, 鏡中条, 十日市場	2,336	1,768	4,104
くしがたすこやか八幡館	3,877	0	3,877
楡形社会福祉会館	9,155	0	9,155
若草健康センター	14,435	0	14,435
甲西保健福祉センター	13,848	1,933	15,781

《事業部門》

1 地域福祉活動の推進

第3次地域福祉活動計画は、市の地域福祉計画と連動・協働し、地域福祉を推進するため地域住民や専門機関・団体、障害や課題を抱える当事者が主体的にかかわり、支援する側・される側が、お互いを理解しあい、支え合いながら生きる地域づくりに向けた行動計画である。

八田地区・若草北地区の「ふくし小委員会」は、住民の方々が中心となり、定期的な話し合いをする中で実践に向けた取り組みを進めてきた。その結果、八田地区では、自治会の協力を得て「組内世帯（家族）カード」の推進を図り、いざという時の対応に向け取り組みを始めた。3月にはふくし小委員会のメンバーが中心になり、避難所運営訓練を自主開催し、近隣との繋がりの大切さの啓発活動を行うことができた。若草北地区では、地域住民の声を聞く為に、サロンなどに出向き高齢者を中心に日常生活についてのアンケート調査を実施した。その中から見えてきた課題をさらに深めるために、今後も話し合いを行っていく予定である。また、他地区においても、個別の課題を関係者で共有しながら、地域で他に何が起きているのか、同じような課題はあるのかなど、自治会圏域（第4層）に住む住民同士が話し合う場「ふくし井戸端会議」が開催され、その結果サロンなどが立ち上がった地域も出てきている。

また、住民一人ひとりが自分事として捉える視点や、住民同士のお互い様の気持ちと行政や社協などとの連携と役割分担の共有を図ることを目的とし、今年度は、実際に市内で起きている問題を事例として、住民を対象にした「ふくし勉強会」を4回シリーズで開催した。ゴミ屋敷・認知症・児童関係・孤独死などについて学び、決して他人事でないこととして捉えて貰う事が出来、今後の地域づくりに大きな力となっていくと思われる。

今後も「誰もが自分らしく安心して暮らせる地域」を目指し、「早期発見・早期解決・予防」に向けた地域づくりの取り組みや個別支援から見える地域課題をもとに小学校区（第3層）における「地域で話し合える場」を作り、地域住民とともに考え、協働で地域づくりを進めていく。

① 職員の質の向上

研修日	内容	参加者
6月18日	雇用管理責任者講習	3名
6月26日	平成27年度南アルプス市ソーシャルワークセミナー	4名
7月16日・17日	第52回関東ブロック郡市町村社協職員合同研究会	5名
7月27日	平成27年度地域づくりによる介護予防推進支援事業研修会	2名
7月30日	藤里方式から学ぶ山梨のひきこもり支援の未来	2名
7月30日	先進地視察研修（八王子市）	2名
8月3日・4日	平成27年度全国福祉教育推進セミナー	3名
8月18日	先進地視察研修（行田市）	2名
8月19日・20日	平成27年度第1回生活支援コーディネーター養成研修会	4名
9月3日・4日	全国社会福祉協議会 地域生活支援ワーカーリーダー研修会	2名
10月25日	山梨県地震防災訓練における災害ボランティアセンター設置・運営訓練	2名

10月27日、11月4・10・17日	甲斐の国・防災リーダー養成講座	2名
12月18日	平成27年度市町村社会福祉協議会ボランティア担当者研修会	1名
1月27日	山梨県防災講演会	2名
1月29日	県社協主催 災害ボランティアセンター担当者会議	3名
2月 1日・8日・29日	防災士フォローアップ研修	1名
3月3日	山梨県災害関連 NPO・ボランティア団体等共同事業研修会	2名

② 視察研修受入

受け入れ日	研修対象者	研修内容	参加者
10月19日	峡南社協ボランティアコーディネーター	南アルプス市社協のボランティア事業等について	5名
11月12日	秩父市社協	サロン、おやつサービスについて	35名
11月16日	甲斐市社協、サロン代表者	鮎沢つどいの家視察	20名
11月25日	塩尻市社会福祉協議会	通所型サービスAについて	3名
11月26日	海外自治体幹部交流セミナー視察研修（ロンドン）	高齢者施策におけるボランティア活動	15名
合計	5件		78名

③ 各関係機関の依頼による講師

月 日	内 容	依頼元
4月10日	災害と地域のつながりについて	市愛育連合会
4月18日	高齢者講座（介護予防）	湯沢老人クラブ
5月 2日	高齢者講座（詐欺被害等）	しゃきよんの家下町
5月19日	ふくしについて（1）	落合小学校
5月28日	災害ボランティアと災害ボランティアセンター活動について（自主防災会長）	南アルプス市
5月31日	高齢者福祉について考える 高齢者疑似体験	芦安小学校（1年生）
6月 3日	災害ボランティアと災害ボランティアセンター活動について（消防団）	南アルプス市
6月 7日	慈恵寮、柿平合同防災訓練	柿平地区
6月10日	熱中症について	南ア聴障高齢部サロン
6月11日	防災出前講座	野牛島ひまわり会
6月15日	年間福祉教育（ふくしについて）（2）	落合小学校

6月20日	年間福祉教育（車イス体験）（3）	落合小学校
6月23日	高齢者疑似体験	豊小学校
6月23日	防災出前講座	飯野地区愛育会
6月29日	アイマスク体験	櫛形北小学校
6月30日	高齢者疑似体験	小笠原小学校
7月2日	福祉講話（4）	大明小学校
7月3日	高齢者疑似体験	落合小学校
7月9日	車椅子体験	豊小学校
7月10日	防災出前講座	南湖地区愛育会
7月12日	災害ボランティアと災害ボランティアセンター活動について（自主防）	南アルプス市
7月15日	防災出前講座	加賀美サロン
7月22日	防災出前講座	有野地区愛育会
7月25日	「認知症」講座	曲輪田自治会
7月25日	防災出前講座	小笠原自主防災会
8月8日	簡易担架、搬送法	藤田地区自治会
8月19日	学校での防災授業について	甲西地区学校研究会
8月20日	防災出前講座	ライオンズクラブ
8月23日	防災寸劇	都留市羽根子地区
8月25日	防災出前講座	櫛形中学校
8月30日	防災訓練、竹ごはんの作り方	小笠原上町自治会
8月31日	視覚障がいについて講演	白根東小学校
9月1日	年間福祉教育（アニマルセラピーとは）（5）	落合小学校
9月2日	年間福祉教育（アニマルセラピー体験）（6）	落合小学校
9月10日	アイマスク体験	白根東小学校
9月15日	防災出前講座	在家塚愛育会
10月2日	「認知症」講座	曲輪田地区老人クラブ
10月7日	男性ボランティア養成講座【講師】	甲州市社協
10月8日	防災出前講座	デイサービスセンターわかくさ
10月16日	手話学習	白根東小学校
10月22日	年間福祉教育（アイマスク体験）（7）	落合小学校
10月23日	車イス体験	白根東小学校
10月26日	社会福祉協議会とは	県立大学3年生
10月28日	地域交流（凧作り）	わかば支援学校

10月29日	高齢者疑似体験	若草小学校
11月4日	高齢者疑似体験	白根東小学校
11月5日 6日	高齢者疑似体験	若草中学校
11月10日 11日	認知症について	白根東小学校
11月12日	防災寸劇と防災講演会	西桂教育委員会
11月24日	年間福祉教育（ふくし料理教室）（8）	落合小学校
11月25日	災害ボランティアセンターについて	藤田自治会
12月2日	年間福祉教室（ふくし料理教室）（9）	落合小学校
12月2日	災害ボランティアセンターとは	藤田自治会
12月3日	高齢者疑似体験	櫛形北小学校
12月6日	豊地区避難所開設訓練	豊地区
12月8日	ボランティアとのすいとん作り等で地域交流	わかば支援学校中学3年
12月9日	サロンについて	南アルプス市
12月10日	高齢者疑似体験	八田小学校
12月18日	年間福祉教育（ふくし料理教室）（10）	落合小学校
1月13日	年間福祉教育（新聞作り）	落合小学校
2月19日	社協活動基盤強化研修会（サロンについて）	県社協
2月26日	南アルプス市のボランティア活動について	富士川町社会福祉協議会
3月3日	防災出前講座	南ア市危険物安全協会
3月24日	防災出前講座	デイサービスセンターわかくさ
3月24日	高齢者講座	平岡老人クラブ
3月25日	防災出前講座	デイサービスゆうかり
3月30日	高齢者講座	桃園老人クラブ

④ 相談援助実習生受入

学 校 名	受け入れ期間	人 数
山梨県立大学【3年】	8月17日～9月17日（25日間）	2名
山梨県立大学【2年】	10月19日・26日、11月2日・9日	63名
健康科学大学【3年】	1月12日～2月12日	2名
計		67名

⑤ ふれあい生き生きサロン（会費・共同募金）

サロン助成金対象 57サロン

研修会の開催 3回 200名

●高齢者サロン

開催箇所数	53箇所
開催回数	868回
参加者延べ人数	16,545名

●子育てサロン

開催箇所数	1箇所
開催回数	10回
参加者延べ人数	280名

●障がい者サロン

開催箇所数	3箇所
開催回数	49回
参加者延べ人数	562名

⑥ 福祉運動会（会費・共同募金）

地 区	開 催 日	会 場	参加者数
八田地区	10月10日	すぱーく八田	250名
白根地区	10月14日	すぱーく白根	476名
芦安地区	9月12日	芦安小学校校庭	200名
若草地区	10月16日	若草体育館	250名
楡形地区	開催無し		
甲西地区	10月24日	甲西体育センター	200名
合 計			1,376名

⑦ ふくし小委員会・ふくし井戸端会議の開催（会費・共同募金）

（市開催芦安みらいサロン参加含む）

地 区	開 催 日	テ ー マ	参加者数
八田地区 (小委員会)	4月10日	市生活支援コーディネーター並びに市福祉総合相談課職員の話	19名
	5月22日	組単位防災台帳作成に向けた取り組み	14名
	6月19日	組単位防災台帳作成に向けた取り組み	14名
	6月27日	八田地区保全委員会に説明	7名
	7月10日	組長会議説明日程調整並びに内容確認	13名
	7月12日	野牛島地区地区役員会にて説明	6名
	7月17日	榎原地区組長会議にて説明	5名
	7月19日	六科地区組長会議にて説明	3名
	7月19日	徳永地区組長会議にて説明	2名

	7月25日	上高砂地区組長会議にて説明	5名
	8月12日	野牛島地区組長会議にて説明	2名
	9月19日	世帯カードの中間報告、八田地区内ボランティア団体等情報交換会	16名
	11月5日	南ア市協同支援テーマ型活動助成事業について検討	14名
	11月25日	南ア市協同支援テーマ型活動助成事業について検討	12名
	12月10日	南ア市協同支援テーマ型活動助成事業について検討	10名
	1月19日	HUG勉強会（避難所運営ゲーム）	18名
	2月5日	ふれあい広場南八プログラム検討	12名
	2月20日	ふれあい広場南八協力団体打ち合わせ	25名
	3月4日	ふれあい広場南八最終打ち合わせ会	12名
	3月13日	八田ふれあい広場南八開催	130名
若草北地区 (小委員会)	4月21日	地域での聞き取り調査について	14名
	6月9日	アンケートの形式、質問事項等検討	9名
	8月4日	アンケートについて各自意見発表	9名
	9月15日	アンケート項目・実施場所決定	9名
	10月26日	アンケート実施（寺部サロン）	8名
	11月25日	アンケート実施（上村サロン）	8名
	1月～3月	アンケート実施、集計、検討	
	11月10日	浅原老連会長と今後について検討	3名
	12月15日	浅原地区現状について話し合い	4名
	1月29日	同上	4名
	3月17日	同上	4名
下宮地地区 (井戸端)	4月7日	孤独死の事例分析・見守りが必要な方	
	6月23日	地域で気になる人の検討・高齢者が使えるサービス再確認	9名
	9月1日	地域で気になる人の支援検討	9名
	11月11日	地域で気になる人の支援検討・下宮地つどいの家15周年記念行事参加	9名
	11月18日	下宮地つどいの家「100歳体操」開始見学	9名
	12月8日	地域における高齢者支援の効果検証	9名
	2月9日	防災について・ゴミ屋敷について（予定）	9名
川上地区	4月20日	退職した男性の地域の居場所について	7名

(井戸端)	5月13日	男性居場所・地域で支援必要な方について	7名
	6月22日	生活困窮者の支援制度勉強会	7名
	8月10日	白地図をもとに地域把握	6名
	9月14日	高齢者交流会企画	7名
	10月30日	交流会支援V等打ち合わせ	5名
	11月18日	第1回交流会実施	6名
	12月16日	第2回交流会実施・今後の検討	6名
	1月20日	第3回交流会実施・内容検討	6名
	2月24日	第4回交流会実施・会場検討	6名
	3月23日	第5回交流会実施・会場検討	6名
西南湖地区 (井戸端)	6月29日	地域で生活課題のある方の支援	7名
	8月26日	地域で課題のある方、店舗の支援	5名
	10月27日	市と民生委員の連携について	3名
	12月 2日	地元で開催予定の体操教室について	5名
	3月17日	体操について・見守り支援について	6名
曲輪田地区 (井戸端)	11月12日	個別課題（認知症）から地域のつながりや話合いの場について	9名
芦安みらい サロン	4月14日	芦安特産を学ぶ・空家活用法提案など	
	5月26日	芦安小・中学校との情報交換会	
	7月 7日	空家マップの作成、芦安将来構想等について	
	9月 1日	そばを活用した元気高齢者と地域拠点づくり実現に向けた取り組みについて	
	10月20日	11月15日イベント（公民館事業）に向けて	
	11月17日 12月 1日	サロン研修との共同事業実施	40名
	12月 8日	年内の振り返りと来年の予定について	
	1月13日	しょうゆの実の開発打ち合わせ	
	2月16日	エコツーリズムを活かした芦安活性化について	
	3月15日	新年度に向けた企画作りについて	

2 在宅福祉活動の推進

① 社協独自事業

●おやつサービス（会費）

80歳以上のひとり暮らし高齢者等に手づくりおやつを配食し安否確認

実施回数	82回	延べ利用人数	7,321名
------	-----	--------	--------

●通院サービス（補助金）

おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者等で通院手段のないもの（非課税世帯）

登録者数	53名	延べ利用人数	845名
------	-----	--------	------

●福祉機器等貸し出し事業（会費）

- ・車椅子車両 303件
- ・車椅子 90件
- ・高齢者疑似体験セット 5件

② 介護福祉課委託事業

●通所型サービスA事業（要支援・虚弱高齢者を対象）

	実人数	延べ利用人数	備考
八田地区	13	218	1 箇所
白根地区	37	1,110	1 箇所
芦安地区	3	121	1 箇所
若草地区	30	1,048	3 箇所
甲西地区	43	1,159	1 箇所
計	126	3,656	7 箇所

●通所型サービスA事業非該当（移行期間）

	実人数	延べ利用人数	備考
八田地区	22	108	1 箇所
白根地区	30	953	1 箇所
芦安地区	11	98	1 箇所
若草地区	29	720	3 箇所
甲西地区	22	774	1 箇所
計	114	2,653	7 箇所

●食の自立支援事業（おおむね65歳以上虚弱一人暮らし高齢者）

	実人数	延べ利用食数	備考
計	97	13,395	365日 毎日型

●芦安通院サービス事業（おおむね65歳以上で通院手段の無い者）

登録者数	23名	延べ利用人数	216名
------	-----	--------	------

●生きがいと健康づくり講座

講座名	回数	延べ参加者数
絵手紙教室（楡形）	8回	73名
絵手紙教室（若草）	10回	202名
民踊教室	10回	203名
カラオケ教室	11回	165名
フラダンス教室	10回	329名
健康料理教室	10回	361名
発表会（当日参加者数）	1回	200名
合計 5講座・6教室・発表会	60回	1,533名

●訪問型サービスA事業

延べ 実人数	518名	延べ 利用回数	3,374回	延べ 派遣時間	3,809時間
-----------	------	------------	--------	------------	---------

3 援護対策事業（補助・委託等）

●補助・委託等

生活福祉資金利子補給事業		0件	
居室整備資金利子補給事業		0件	
社会福祉金庫貸付事業	新規貸付	9件	660,000円
	償還 延べ	49件	432,635円
生活福祉資金貸付事業		0件	
居室整備資金貸付事業		0件	

4 啓発事業

ボランティアじょうほうの発行（会費・共同募金）広報活動に含まれる

ボランティアじょうほう「手をつなごう」 毎月発行 新聞折り込み 20,700部
市内情報誌配布 66ヶ所 市内ボランティアボード 21ヶ所

5 相談事業

一次相談 相談件数 9,850件

相談内容	件数	相談内容	件数
医療疾患	84	成年後見制度	38
家族調整	126	認知症関係	37
介護保険利用	18	発達障害関係	0
介護方法	105	福祉サービス	52
介護予防	45	福祉用具・福祉車両	414
虐待（高齢者）	0	クレーム（社協）	43
虐待（児童）	0	クレーム（他）	5

虐待（障害者）	0	DV相談	0
近隣トラブル	31	ケアマネ紹介	3
経済（債務・貸付）	25	日常生活自立支援	2
生活（生活困窮）	123	社協サービス申請	516
施設入所	6	ボランティア関係	2,107
障害者相談支援	73	その他の相談関係	646
情緒的支援	52	事業、会館貸出関係	5,299

6 ふくし相談支援センター・成年後見センター関係

ふくし相談支援センターは、地域包括支援センターのランチ機能と生活困窮者自立支援事業を行い、成年後見センターは、判断能力は低下しているが契約能力がある方が対象となる「日常生活自立支援事業」と、本人に代わって契約行為や財産管理を行う「成年後見」を行っている。また、権利擁護に対しての研修や啓発活動も行うなか、成年後見市民講座の研修を終了した市民生活支援員も6名が始動し、日常生活自立支援事業だけでなく、後見業務の生活支援員としての活動もはじめている。

① ふくし相談支援センター相談件数（委託） 延べ7,141件

相談支援内容	件数	連携機関	件数
金銭問題	899	本人	3,345
住居問題	203	同居家族	269
生活問題	3,362	別居家族	196
法律問題	9	地域住民・知人	89
家庭・環境問題	90	民生委員	184
健康問題	683	医療機関	269
労働問題	63	警察・保健所	20
教育問題	21	学校・保育所等	2
就労問題	1213	生活保護	158
介護問題	233	総合相談課（相談支援）	605
その他	365	社会福祉協議会	583
		ケアマネジャー	233
		障害者相談支援センター	76
相談支援種別	件数	障害者計画相談	35
生活困窮	5,568	サービス提供事業所(高・障)	51
生活困窮以外の高齢者	939	就労準備支援事業所	25
生活困窮以外の障害者	208	企業／NPO	351
生活困窮以外の小児・児童	2	ハローワーク	137
生活困窮以外のその他	424	その他	513

生活困窮新規相談者 : 109名

困窮以外の新規相談者 : 347名

② 後見センター委員会関係

委員会名	回数	備考
成年後見センター運営委員会 (日常生活自立支援事業推進委員会兼ねる)	3回	センターの事業内容等方向性について検討
後見業務検討委員会	2回	後見受任の可否・支援内容等の検討

③ 人材育成

内容	日程	備考
日常生活自立支援事業生活支援同行訪問	5日間	26年度講座受講者・27年度受講者
成年後見市民講座	7月31日 8月26日 9月9日 9月16日 11月4日	成年後見制度・日常生活自立支援事業について 個別面接

市民生活支援員 6名 担当人数 後見 2名 日常生活自立支援事業 16名

④ 日常生活自立支援事業契約件数推移 (福祉サービス利用援助事業・県委託事業)

平成27年度契約件数	19件	認知9 知的6 精神3 その他1 (高次脳機能障害)
平成27年度終了件数	6件	認知3 精神2 その他1
契約件数	80件	認知27 知的31 精神20 その他2
延べ相談支援回数	6,645回	担当者会議含む

⑤ 法人後見関係受任件数推移

平成27年度受任件数	4件	後見類型4
平成27年度終了件数(死亡)	2件	
受任件数	10件	後見9 保佐1
延べ相談支援回数	1,140回	担当者会議含む

- ⑥ 新規相談 54件
- ・ 後見関係 27件
 - ・ 日常生活自立支援事業関係 27件
 - ・ 相談日開設 毎月1日 相談日相談 5件

⑦ 職員の質の向上

内容	日程	場所・主催者等
貸付事業について	4月10日	課内学習会
ライフサポートの事業について	4月21日・22日	ふくし相談支援センター

日常生活自立支援事業について	4月24日	課内学習会
成年後見制度について	5月1日	課内学習会
生活困窮者自立支援事業について	5月15日	課内学習会
権利擁護の視点について考える	5月22日	課内学習会
利益相反について考える	5月29日	課内学習会
ふくしのまちづくり職員研修会	6月2日	南アルプス市
甲府地域生活保護受給者等自立促進事業協議会	6月10日	甲府職業安定所
ひきこもり大学	6月19日	引きこもり大学 in 山梨実行委員会
南アルプス市ソーシャルワークセミナー	6月26日	南アルプス市
成年後見人養成研修	7月11日 8月29日・30日 10月24日・25日	全国社会福祉士会
家事関係機関との連絡協議会	7月13日	甲府家庭裁判所
ひきこもり支援検討会議	7月28日	山梨県
自立支援事業従事者養成研修	7月15日～17日	厚生労働省
日常生活自立支援事業専門員研修	7月22日・23日	全国社会福祉協議会
藤里式（引きこもり支援）研修会	7月30日	藤里方式から学ぶ集い実行委員会
トランスファー研修	8月20日	南アルプス市社協
ひきこもり支援検討会議	8月21日	山梨県
日常生活自立支援事業生活支援員研修	8月21日・24日	山梨県社協
生活困窮者支援とソーシャルワーク	8月23日	社会福祉士会
生活困窮者自立支援法について	8月24日	南アルプス市
生活困窮者自立支援事業主任相談員研修	8月25日～27日	厚生労働省
生活福祉資金貸付事業者担当者研修会	8月27日	山梨県社協
高次脳機能障害にかかる診断・リハビリテーションの最新情報	8月28日	山梨県高次脳機能障害者支援センター
地域福祉コーディネーター研修	9月3日・4日	東京
接遇の基礎	9月11日	市町村職員人材センター
収税について	10月6日	課内研修

生活困窮者生活支援員研修	10月10日	みずほ情報総研
生活困窮者自立支援従事者研修会	10月22日	山梨県社会福祉士会
ひきこもり地域支援関係者研修	11月11日	山梨県精神保健福祉センター
はたらけるまちづくり研修	11月14日	南アルプス市
やまなし市民後見人養成講座	11月28日 12月5日・12日・ 19日・23日 1月30日	県立大学
地域を基盤としたソーシャルワーク研修	1月6日	南アルプス市社協
生活困窮者自立支援事業実践者養成研修	1月29日	山梨県社会福祉士会
虐待防止セミナー	2月17日	全国社会福祉協議会
常総市水害被害におけるボランティアセンターの動きと地域住民の力	2月18日	南アルプス市社協
途切れのない支援会議	2月18日	南アルプス市福祉課
相談支援部会スキルアップ研修	2月23日	障害者相談支援センター
相談支援部会	2月25日	障害者相談支援センター
ソーシャルワークにおける権利擁護の実践	2月26日	成年後見センター
成年後見基本実務研修	2月26日	山梨県社会福祉士会
精神障害について知ろう	3月2日	こぶしの会
地域ささえ愛セミナー	3月5日	南アルプス市
地域支え合いネットワーク	3月8日	しゃきよんの家
相談援助技術研修	3月11日	山梨県社会福祉協議会
生活支援員研修	3月15日	成年後見センター
地域福祉計画評価の視点と方法	3月24日	南アルプス市社協

⑧ 啓発活動

啓発活動を行った機関	日 程	内 容
民協代議員会	4月24日	生活支援課の事業について
単位地区民協	4月24日 26日 27日 28日 30日 5月7日	生活支援課の事業について
若草民生委員協議会	6月29日	若草地区民生委員 生活困窮者自立支援事業について
主任児童委員研修	7月8日	市内主任児童委員会 生活困窮者自立支援事業について
白根聖明園職員研修	10月29日 12月22日 2月19日	白根聖明園職員リーダー研修 権利擁護の視点について・事例検討
スマイルファクトリ家族会	11月10日	「親なきあとの問題を考える」
J A巨摩野職員研修	1月19日・21日 2月9日	サポートリーダー研修修了者。後見制度・障害者の理解・権利擁護の視点について

7 ボランティア事業（会費・共同募金）

社協が活動費を助成しているボランティア団体 36団体
内訳（20,000円 36団体）

① ボランティア事業

事業名	開催日 回数等	延べ参加者数
夏休みボランティアスクール	8月6日、7日	26名
ボランティア交流会	9月6日	77名
ふくし勉強会ノンフィクション南アルプス	7月28日、9月29日、12月22日、2月22日	252名
ふくしボランティア養成講座	10月20日、21日	20名
サロンボランティア、サポートリーダー合同研修	2月26日	120名
新規ボランティア団体助成金説明会	3月23日	4団体
サロンボランティア研修	4回	200名
おやつボランティア研修	6回	113名
男性ボランティア定例会	毎月1回（第3水）	120名
女性ボランティア定例会	毎月1回（第2火）	100名

話し相手ボランティア定例会	毎月1回（第3木）	156名
ボランティア相談日の開設	毎週1回（水）	10名
ボランティアフォローアップ研修	1回 3団体	3団体50名
福祉ボランティア活動	27回	1186名 (児童数)
花植えゴミ拾いボランティア活動	ゴミ拾い6回 花植え10回	150名
ボランティアセンター利用状況	4月～3月(毎月平均97名)	1164名
ボランティア調整件数	毎月10回	120件
ボランティア個人登録数	通年	4名

② 福祉標語・ポスターの募集（会費・共同募金）

標語 2, 232点 ポスター 578点

特選各1点・入選各3点・佳作各6点 福祉大会において表彰

③ 防災ボランティア育成・啓発活動

事業名	開催日	延べ参加者数
災害・防災ボランティア地区連絡会全体会	5月14日	40名
災害・防災ボランティア地区連絡会勉強会	7月29日	20名
災害防災ボランティア養成講座	8月24日、26日	59名
防災訓練職員派遣（1地区）	8月30日	200名
防災ボランティア寸劇披露 2カ所	8月23日、11月12日	100名
災害・防災ボランティア地区連絡会 備蓄について学習会	12月14日	20名
関東・豪雨災害被災地支援（常総市）	11月8日～12日	1名
豊地区避難所訓練	12月6日	100名
防災ボランティア意識啓発活動	1月17日	50名
災害ボランティアセンター設置運営講座	2月18日、21日	231名
学校防災出前講座	1校	620名
地域防災出前講座	18箇所	810名
災害・防災ボランティア地区連絡会 役員会	7回	50名

8 各種団体等との連携

① 市老人クラブ連合会事務局

- ・ 正副会長会議 7回 理事会 6回 女性委員会 1回
- 市老人クラブ連合会事業
- ・ ゲートボール大会・グランドゴルフ大会・囲碁大会・講演会・作品展・芸能発表会
- ・ 正副会長、理事交流会・女性リーダー研修・単位クラブリーダー研修会

② 山梨県共同募金会南アルプス市支会事務局

●配分金事業

事業名	事業内容	配分額（円）
地域社会福祉事業（A4）	福祉標語、ポスターの募集	250,000
	地域福祉活動計画評価事業	614,000
地域福祉活動推進事業（A5）	貸出用車椅子車両購入事業	1,500,000
あったかサービス事業（A6）	ふれあい生き生きサロン実施事業	900,000
地域における防災・減災のまちづくり事業（A7）	地域への防災・減災の啓発活動など	300,000
みんなで地域をよくする事業（A7）	一次相談事業・ふくし小委員会	410,958
市町村社協地域福祉活動事業（B1）	南アルプス市社協だよりボランティアだより発行	3,200,000
	福祉運動会事業	500,000
小地域福祉活動事業（B2）	楡形地区交流拠点整備改修事業（7か所）	540,000
地域福祉活動団体推進（B3）	ボランティア団体育成事業	650,000
歳末たすけあい事業（c）	高齢者活動発表会	100,000
計		8,964,958

●歳末たすけあい事業

- 高齢者活動発表会 平成28年1月14日（木）
- 場 所 桃源文化会館
- 参加者 300名
- 内 容 講演、活動発表、作品展

●街頭募金活動

- 10月1日（火） 社協理事・ボランティア・福祉施設・職員により市内9カ所において実施

9 地域交流拠点事業(しゃきよんの家下町)

来所者数

種 別	延人数(団体数)	備 考
視察団体	5 団体	延べ団体数
昼食提供者	1 8 3 名	延べ人数
来所者数	1, 8 1 7 名	(デイ利用者は除く)
コミュニティーカフェ(通所介護予防事業)	2 3 7 名	延べ人数 木・金曜日開催
学生実習受け入れ	5 名	介護職員初任者研修 1 名 社会福祉士実習 3 名 認知症介護実践研修 1 名

① 拠点貸出

内 容	貸出回数	備 考
囲碁クラブ	2 3 回	延べ 1 1 6 名参加
がん悩み相談	9 回	延べ 2 8 名参加

② 学習会・体験・講演会(イベント)

事 業 名	開催回数	延参加人数	備 考
映画鑑賞	1 2 回	1 3 7 名	
笑いヨガ・ゆる体操・体操教室 等	9 1 回	9 3 2 名	
音楽関係講座	6 9 回	7 2 2 名	
教養講座	1 1 1 回	1, 0 8 1 名	歴史、栄養、詐欺、 防災、手芸等
講話	1 回	1 2 名	
育てサロンとの交流	1 回	3 1 名	

③ 地域との連携

会 議 名	開催日	参加者数	備 考
地域福祉会議	9 月 1 6 日 3 月 8 日	延べ 1 7 名	民生委員、町内会 長、病院、障害者 支援、社協関係者

④ コミュニティーカフェ(通所型介護予防事業)

開催日数	実開催日	対象者名数		一般参加者		備 考
		実数	延べ数	実数	延べ数	
1 0 2 日	8 0 日	6 名	1 9 7 名	6 名	4 0 名	市から受託

⑤ アンケート調査の実施（下町 町内会 要望等の調査）

開催回数	調査対象（世帯）		調査期間	備考
	世帯数	回収世帯		
1回	74	64	H27.7～8月	組回覧及び、地域福祉会議にて周知 回答率 86.5%

10 養護老人ホーム慈恵寮の運営（指定管理）

27年度も入所者のできること、興味のあることを様々な活動を通して発見し、意欲の向上につながるような声掛けや関わりを行なうことで、本人が自信や役割を持てるように支援を行ってきた。個別支援計画は、本人がここでの生活をどのようにしていきたいかを意向調査で確認し、できていることや能力を生かしつつ段階的な支援計画を立てながら目標達成にむけ支援を行ってきた。

入所者の高齢化による身体機能の低下や下肢筋力の低下は引き続き大きな課題だが、音楽に合わせた体操や下肢筋力を鍛える体操を毎日実施し予防対策をしていくと共に、個別に向けた運動指導も行ってきた。また、精神に疾患がある入所者も多く専門部署との連携を密にし、より多くの情報を得ることで本人の立場に立った支援に繋げてきた。

介護が必要な入所者については、再アセスメントをし、本人のニーズにあった支援を職員間で検討したうえで介護保険サービスに繋げている。

柿平地区との合同防災訓練では、職員が車いすの扱い方や防災ボランティアによる簡易担架の作り方などの講習を行い、地域の方々と共に学ぶ機会を通してお互いの協力意識を高めることができたが、経営面からは入所者の減等により大幅な赤字となった。

28年度も継続して地域住民との関係作りを行っていくが、指定管理の最終年度でもあるため、施設の老朽化、入所者の減少、要介護状態や精神疾患等の入所者の増加などの課題も含め、今後の市の方向性もみながら、社協として慈恵寮の在り方を検討していく。

① 現況（平成28年 3月31日現在）入所者数 37名（50名定員）

・月別入所者数（H27.4～H28.3）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
37名	37名	37名	37名	36名	36名	36名	35名	36名	36名	36名	37名

- ・職員数 14名 施設長1 施設運営係 係長兼生活相談員1
生活相談員1 支援係 係長1 栄養士兼支援員1
看護師2 支援員6 洗濯業務 1
- ・学生実習受け入れ 4名（県立大学） ・施設内研修 3回
- ・施設職員研修 6名 ・中北保健所研修 2名
- ・上級救命講習 1名 ・中級救命講習 3名
- ・意見箱への投書 3回

② 主な実施工事

月 日	事業内容	月 日	事業内容
4月 2日 7日 30日	大法師山さくら祭り参加 慈恵寮でのお花見 山田亭さん（お蕎麦提供）	10月 5日 8日 28日 29日	アルプスハーモニー慰問 誕生会（7. 8. 9月） 山田亭さん（新蕎麦提供） 交流運動会（柿平いきいきクラ ブ・中央保育所・近隣住民）
5月 5日 14日 30日	アヤマまつり参加 バーベキュー大会 ゴミ拾いボランティア参加	30日 31日	櫛形地区文化祭作品搬入 文化祭参加
6月 7日 9日 16日 23日 30日	柿平地区との合同防災訓練 講習会（車いすの扱い方） （簡易担架の作り方） 体協舞踊部の慰問 春レク さくらんぼ狩り 春レク 富士サファリパーク 誕生会（4. 5. 6月）	11月 4日 5日 7日 9日 11日～ 26日 12日 18日 21日 28日	紅葉狩り 小笠原幼稚園マーチングバンド 慰問 柿平子供クラブと落ち葉掃き 秋の花植え あなたの希望叶えます 6回実施 櫛形図書館読み聞かせ 愁柳会（カラオケ・舞踊） 地域との交流（やきいも大会 と余興） リトルシニア（落ち葉掃きボラ）
7月 2日 30日	七夕飾り作り 納涼盆踊り大会 （柿平子どもクラブボランティア で参加） 盆踊り開始 15 分で豪雨の為 中止	12月 21日 24日 25日	誕生会・忘年会 山田亭さん（お蕎麦の提供） クリスマス会
8月 4日 13日 20日	ミニセレクト給食 寮内買物レク 柿平盆踊りへ参加 健康診断 櫛形図書館読み聞かせ	1月 12日 14日 19日 26日	新年会、末苗会の民謡、手品等 柿平地区のどんど焼き参加 （団子作り） 桃園生き生きクラブ訪問 避難訓練
9月 16日 17日 26日 29日 30日	生け花ボランティア来寮 慶祝訪問 いきいきやまなしねんりんピック 参加 ぶどう狩り（原田農園） 火災を想定しての避難訓練	2月 3日 16・18・23日 20日 3月 8日 15日 18日 30日	節分豆まき 寮内買物レク 小笠原・山寺分館祭り 誕生日会 いちご狩り 避難訓練 すもも劇団訪問

※ 誕生会は3ヶ月ごとに実施 12月は忘年会と誕生会を共に開催

《介護保険部門》

1 居宅介護支援事業（ケアマネジメント）

介護認定者の状況に応じて、利用者主体の介護計画（ケアプラン）作成に取り組んできた。今年度は、制度の改正により、主任ケアマネジャーが2名いることで、新特定事業所加算Ⅰを取得し、経営の面でも改善が図れた。利用者1名に対する支援が複雑・多様化しており、また特定事業所としての質も求められているが、南アルプス市福祉総合相談課や地域包括支援センター・生活支援課（社協）とも連携を図りながら、支援困難ケースを積極的に受け入れた。今後も専門職として質の向上のための研修、職員間でのスーパービジョンを行い、利用者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活が送れるようなケアマネジメントの展開をすすめていく。

- ・相談依頼 77件（うち新規利用61件）
- ・継続相談 81件（介護保険請求なし）
- ・カンファレンス・担当者会議 339件

① 介護保険

介護度	年間利用者数 (延べ)	月平均件数 小数四捨五入
要介護1	728	61
要介護2	564	47
要介護3	525	44
要介護4	352	29
要介護5	160	13
介護認定結果待ち	14	1
合計	2,343	195

② 介護予防

介護度	年間利用者数 (延べ)	月平均件数 小数四捨五入
要支援1	34	3
要支援2	110	9
合計	144	12

③ 研修

名 称	回 数
県・南アルプス市主催	16回
県・峡介護支援専門員協会主催	19回
課内研修・自主研修	31回
県市町村職員研修	1回
社協内研修	4回

2 通所介護事業（デイサービス）

3事業所それぞれの特徴を活かした運営に取り組んできたが、平成27年の介護保険制度の改正により報酬単価が2割引き下げとなり大変厳しい年となった。

デイサービスゆうかりは、介護予防運動指導員を配置し「歩行浴」に力を入れると同時に、「温泉に入れるデイサービス」として周知され、介護予防や困難事例にも対応してきたが報酬単価減のため、なかなか収益にはつながらなかった。

デイサービスセンターわかくさは、中重度者や困難事例を積極的に受け入れ「職員・看護師の人員体制」と「職員の介護技術」の両面からの充実を図ってきた。また、時間延長等利用者のニーズに対応することができた。

デイサービスしゃきよんの家下町は、町内会全世帯を対象にアンケート調査を実施し、地域に根差したサービス提供の検討や「認知症介護実践研修」を受講し介護のスキルアップに努めてきた。

経営戦略として、デイサービスゆうかり及びデイサービスセンターわかくさは、27年度後半から「基準該当障害福祉サービス」を導入し、高齢者のみではなく障害者も、身近な地域での支援が受けられるよう幅広いサービスを展開している。デイサービスしゃきよんの家下町は、28年度から市町村が管轄する地域密着型サービスへ移行し、3事業所それぞれの特徴を活かしながら地域と連携し適切な運営を進め、地域になくてはならない施設をめざしていく。

① 利用状況

事業所名	定員	年間開設日数	1日平均利用者数	延べ利用者数	稼働率
デイわかくさ	30	310	20.8	6,441	69.2%
デイゆうかり	30	310	23.6	7,331	78.7%
しゃきよんの家下町	10	310	8.88	2,754	88.8%

② 介護度別利用者

事業所	要支援1		要支援2		介護1		介護2	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ	実	延べ
デイわかくさ	4	15	31	253	135	1,744	66	973
デイゆうかり	4	12	53	395	347	3,604	138	1,328
しゃきよんの家下町	10	42	25	139	101	1,154	36	509
合計	18	69	109	787	583	6,502	240	2,810
事業所	介護3		介護4		介護5		合計(延べ)	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ		
デイわかくさ	150	1,551	105	1,285	61	620	6,441	
デイゆうかり	106	1,182	64	596	21	214	7,331	
しゃきよんの家下町	83	853	6	41	4	16	2,754	
合計	339	3,586	175	1,922	86	850	16,526	

*要支援1・2 内 総合事業 実人数 39名 延べ93名

③ 年間の主な行事

- ・お花見会 ・保育園児との交流 ・夏祭り ・おやつづくり ・紅葉狩り
- ・クリスマス会 ・節分会 ・誕生会 ・学童との防災訓練 ・地域住民の交流
- ・福祉運動会への参加 ・小学生との交流・デイ開放デー
- ・1年間ご利用者さんへ写真アルバム（デイでの活動様子）プレゼント
- ・映画鑑賞・子育てサークルとの交流会・講話・ふれあいサロンへの参加

④ ボランティア協力状況

事業所	定期的なボランティア数	訪問ボランティア団体数	訪問ボランティア回数
デイわかくさ	延べ 1, 056人	12	73
デイゆうかり	延べ 107人	26	97
しゃきよんの家下町	延べ 597人	3、ほか個人	572

⑤ 研修会

研修名	内 容	参加者数
介護福祉士実習指導者養成講習会（山梨県介護福祉士会）	介護福祉士実習指導者研修	1名
社会福祉主事通信課程（全社協）	社会福祉主事（秋期コース）	2名
山梨県認知症介護実践研修	認知症介護実践研修	2名
感染症対策講座	レジオネラ感染症	2名
南アルプス市セミナー 事業所部会研修	全体研修（権利擁護について 他）小規模部会研修会（地域密着事業について）、通所部会（認知症 他）、ソーシャルワークセミナー	13名
社協職員研修	トランスファー・CSW視点を持つための事例検討会、リスクマネジメント研修	28名
山梨県労働局労働基準部 セミナー	腰痛セミナー	1名
特別研修	社会福祉施設メンタルヘルス研修	1名
地域リハビリテーション 従事者研修会	地域リハビリテーションについて・認知症のある方の活動・参加について考える	1名
地域支援研修	精神科病院退院時に向けての活動と外来専門療法について	1名
峡北・南アルプス地域在宅 医療多職種人材研修会	緩和ケアについて学ぶ	1名
介護セミナー	マイナス改定後 勝ち残るデイサービスになるには	2名
介護職員実務者研修	口腔の健康管理と摂食嚥下障害のケア 理学療法士の考える自立支援、介護記録の書き方 基礎編、他	5名
山梨県老人福祉施設協議 会	介護職員初任者研修・社会人としての心構えや基本的なマナーを身につける	1名
市主催 多職種合同意見交換 会 ・権利擁護	実施報告と各々の立場で考えるチームケア	4名

認知症の人と家族へのかかわり方に関する研修	認知症の人と家族へのかかわり方	1名
若年生認知症セミナー	山梨県における若年性認知症の現状と課題・実践報告	1名
高齢者メンタルヘルス研修会	高齢者の心理の理解と認知症に伴う周辺症状への対処法	1名
マネジメント対象研修	教育訓練・人材育成のための視点研修・クレーム対応、エルダー制度・メンター制度の理解と構築に向けた基礎研修	2名

⑥ 実習受け入れ

認知症介護実践施設研修 2名 歯科衛生士介護現場研修 1名
 インターシップ（白根中）2名 （若草中）2名
 甲斐清和高（施設実習）2名 （通所介護実習生）1名
 八田小学校3年生社会科見学 65名
 社会福祉士実習生（県立大学）2名 （健康科学大学）1名
 介護職員初任者研修（日建学院）1名

3 訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）

介護を必要とする高齢者や障害者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい在宅生活が送れるよう、介護保険・障害者総合支援法・移動支援事業等によるホームヘルプサービスを実施している。平成27年の介護保険制度の改正により、それまでの要支援認定者は総合事業へと移行した。これまで以上に「自立支援」「地域で暮らすための支援」「重度者への介護技術の向上」が必要とされ、事業所全体で介護技術の研鑽を積み、地域で暮らしていくための関係者との連携を図り、利用者一人一人の個別課題に向き合って支援していくことに努めている。

① 介護保険事業（要介護・要支援・総合事業訪問型サービス）

サービス提供日数	延べ利用者数
366日	1155人

② 障害者総合支援事業（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）

サービス提供日数	延べ利用者数
366日	619人

③ 地域生活支援事業（外出支援）委託事業

登録利用者数	26名	延べ派遣回数	987回

④ 制度外サービス

年間延べ利用者数（派遣回数）	26回

⑤ 養育支援訪問事業 委託事業

利用件数	0件	派遣回数	0回

⑥ 研修会

研修名	内 容 ()内は参加人数	参加者数
事業所内部研修会	・ヘルパーマニュアル、緊急時(36)・市の総合事業(37)・包括による「総合事業の理念・プランの見方」(12)・南ア市消防署による「普通救命」(42)・訪問A支援員の業務内容と留意点(11)・同行援護の基礎(28)	166名
市訪問部会・居宅部会	・総合事業について(1)・オムツ(22)・感染症(23)・知的障害(8)	54名
介護福祉士会	・障害福祉の基礎(1)・介護福祉士の目指すもの(4)	5名
専門研修	・同行援護研修、基礎編(1)応用編(1) ・サービス提供責任者研修(1) ・実習指導者研修(1)	4名
全社協	・市区町村社協管理者研修(1)	1名
県社協・全社協	・OJTリーダー研修(1)・傾聴能力(1)・福祉介護職員としてのキャリアデザインと自己管理研修(1)・教育訓練人材育成研修(1)・社協強化研修(1)	5名
山梨県	・難病疾患等ホームヘルパー養成研修(1)・介護職員等喀痰吸引基礎研修(4)	5名
南アルプス市包括・福祉	・ソーシャルワーク実践研修(2)・100歳体操(3)・虐待防止権利擁護基礎研修(2)・在宅医療講演会(3)・高齢者のメンタルヘルス(5)・権利擁護研修(2)・精神障害者の支援(4)	17名
社協内全体研修	・スキルアップ研修(26)・トランスファー(19) ・福祉職におけるリスクマネジメント(5)ソーシャルワーク実践(2)災害ボランティアセンター設置講演会(3)・地域福祉活動計画評価事業学習会(4)	59名
その他	・福祉有償運送運転者講習会(2)・雇用管理責任者講習(1)・雇用管理セミナー(1)・介護報酬改定セミナー(1)・認知症地域連携を考える会(4)	9名

⑦ 講師・助手派遣

- ・6月10日「熱中症について」(峡西地区高齢者サロン ミニデイあやめ)
- ・6月2日・12月9日介護職員実務者研修「介護の基本Ⅱ」(山梨県就業支援センター)
- ・11月10・11日「認知症について」白根東小学校4年生福祉授業

⑧ 訪問介護実習等の受け入れ

3校 6名 (8日間)

- ・山梨県立大学(社会福祉士) 2名 2日間(8月)
- ・帝京福祉専門学校(介護福祉士) 3名 6日間(11月)
- ・健康科学大学 1名 1日間(1月)